

卜部家齋場所うらべけさいぢやうしよ

〔吉田山にあり。原洛陽もと近衛室町このゑの私第にあり、事は長興日記に見ゆ。文明十六年兼俱卿かねともこゝに移し、其諸国名神扁題みな公卿の筆する所なり。天文十七年二月神璽を奉じて禁中に遷し、尋で復歸る、これは兵乱を避んが為なり。兼右卿日録に見ゆ。天正年中勅して八神殿をここに遷す、慶長十四年八月勅して神祇官代じんきくわんだいとなる〕